

③① 養護教諭専門教科問題の解答について (注意)

1. 解答はすべて、別紙のマークシートに記入すること。
2. マークシートは、電算処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。また、マーク欄はもちろん、余白にも不要なことを書かないこと。
3. 記入は、HBまたはBの鉛筆を使って、ていねいに正しく行うこと。(マークシート右上の記入方法を参照) 消去は、プラスチック消しゴムで念入りに行うこと。
4. 名前の記入 名前を記入すること。
5. 教科名の記入 教科名に「養護教諭」と記入すること。
6. 受験番号の記入 受験番号欄に5けたの数で記入したのち、それをマークすること。
7. 解答の記入
 - ア. 小問の解答番号は1から42までの通し番号になっており、例えば、25番を 25 のように表示してある。
 - イ. マークシートのマーク欄は、すべて1から0まで10通りあるが、各小問の選択肢は必ずしも10通りあるとは限らないので注意すること。
 - ウ. どの小問も、選択肢には①、②、③……の番号がついている。
 - エ. 各問いに対して一つずつマークすること。

(マークシート記入例)

フリガナ	ユウバクローウ		教科名
名前	神 戸 太 郎		養護教諭

数字で記入……

受験番号					小問番号					解答記入欄					小問番号					解答				
					1 - 25					26 - 50					51									
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	26	0	0	0	0	51	0	0	0	0					
2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	27	0	0	0	0	52	0	0	0	0					
3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	28	0	0	0	0	53	0	0	0	0					
4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	29	0	0	0	0	54	0	0	0	0					
5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	30	0	0	0	0	55	0	0	0	0					
6	0	0	0	0	6	0	0	0	0	31	0	0	0	0	56	0	0	0	0					
7	0	0	0	0	7	0	0	0	0	32	0	0	0	0	57	0	0	0	0					
8	0	0	0	0	8	0	0	0	0	33	0	0	0	0	58	0	0	0	0					
9	0	0	0	0	9	0	0	0	0	34	0	0	0	0	59	0	0	0	0					
0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	35	0	0	0	0	60	0	0	0	0					
0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	36	0	0	0	0	61	0	0	0	0					

【1】 次の文は、小学校 学習指導要領（平成20年3月告示）第9節 体育〔第3学年及び第4学年〕G保健の内容である。（ア）～（エ）にあてはまる適切なものを①～⑩から選び、番号で答えよ。

(1) 健康の大切さを認識するとともに、健康によい生活について理解できるようにする。

ア 心や体の調子がよいなどの健康の状態は、（ア）の要因や（イ）の要因がかかわっていること。

イ 毎日を健康に過ごすには、食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けること、また、（ウ）を保つことなどが必要であること。

ウ 毎日を健康に過ごすには、（エ）、換気などの生活環境を整えることなどが必要であること。

- ① 心の健康 ② 欲求やストレス ③ 明るさの調節 ④ 個人 ⑤ 精神
 ⑥ 体の清潔 ⑦ 温度の調節 ⑧ 主体 ⑨ 身体 ⑩ 周囲の環境

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
1	2	3	4

【2】 次の文は、中学校 学習指導要領解説保健体育編（平成20年9月）第2章 第7節 保健体育 3内容の取扱いである。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 「身体機能の発達」については、呼吸器、循環器を中心に扱うものとする。
 ② 「生殖にかかわる機能の成熟」については、妊娠や出産が可能となるような成熟が始まるという観点から、受精・妊娠までを取り扱うものとし、妊娠の経過についても触れるようにする。
 ③ 「健康と環境」については、地域の実態に即して公害と健康との関係を取り扱うことも配慮するものとする。また、生態系については、取り扱わないものとする。
 ④ 「応急手当」については、包帯法、止血法など傷害時の応急手当も取り扱い、実習を行うものとする。
 ⑤ 「喫煙、飲酒、薬物乱用と健康」については、心身への急性影響及び依存症について取り扱うこと。また、薬物は、覚せい剤や大麻等を取り扱うものとする。

5

【3】 次のヒアリに関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① ヒアリは、赤茶色の小型（体長2.5ミリ～6ミリ）のアリで、腹部は濃く黒っぽい赤色である。毒性が強く、毒針で刺されるとアレルギー反応により死に至ることもある。
- ② 国内初確認については、平成29年5月26日に兵庫県尼崎市において発見されたアリが、専門機関による種の同定の結果、6月9日にヒアリと確認された。
- ③ 熱湯を巣穴とその周辺に注ぐと、熱湯が直接かかる範囲のアリは死ぬが、アリ塚の深部にいるヒアリは駆除できない。
- ④ 刺された直後は、5分程度安静にし、体調の変化がないか注意する。軽度の症状のみであり症状が悪化する様子がなければ、ゆっくりと病院を受診しても大丈夫である。
- ⑤ 容体が急変したときは、症状は急速に進むので、とにかく一番近い病院を受診する。「アリに刺されたこと」「アナフィラキシーの可能性があること」を伝え、すぐに治療してもらう。

6

【4】 次の文は学校保健安全法に関する記述である。（ア）～（ウ）にあてはまる語句を①～⑨から選び、番号で答えよ。

第5条 学校においては、児童生徒等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、（ア）、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

第27条 学校においては、児童生徒等の（イ）の確保を図るため、当該学校の施設及び設備の安全点検、児童生徒等に対する通学を含めた学校生活その他の日常生活における（イ）に関する指導、職員の（ウ）その他の学校における（イ）に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

- ① 研修 ② 健康管理 ③ 安全 ④ 生活 ⑤ 環境衛生検査
- ⑥ 健康相談 ⑦ 健康 ⑧ 共通理解 ⑨ 環境管理

(ア)	(イ)	(ウ)
7	8	9

【5】 次の表は、教室等の環境に係る学校環境衛生基準（平成30年4月1日改正）のうち、換気及び保温等の検査項目及び基準値の一部について表したものである。（ア）～（ウ）にあてはまる適切な数値を①～⑨から選び、番号で答えよ。

検査項目	基準
(1) 換気	換気の基準として、二酸化炭素は、（ア）ppm以下であることが望ましい。
(2) 温度	（イ）℃以上、28℃以下であることが望ましい。
(3) 相対湿度	（ウ）%以上、80%以下であることが望ましい。
(4) 浮遊粉じん	0.10mg/m ³ 以下であること。
(5) 気流	0.5m/秒以下であることが望ましい。

- ① 12 ② 15 ③ 17 ④ 20 ⑤ 30 ⑥ 40
 ⑦ 1,300 ⑧ 1,400 ⑨ 1,500

（ア）	（イ）	（ウ）
10	11	12

【6】 次の貧血についての記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 血液の酸素運搬能の低下した状態を貧血という。
- ② 貧血で最も多いのは鉄欠乏性貧血である。鉄が不足すると赤血球は小さくなりHb含有量も低下する。
- ③ 摂取された鉄は胃で吸収可能な形になり、大腸で吸収され、肝臓に貯蔵される。
- ④ 貧血の原因は、赤血球成分の不足によるもの、造血機能の低下によるもの、赤血球の破壊亢進によるもの、多量の出血に大別される。
- ⑤ 再生不良性貧血は、赤血球、白血球、血小板のすべての減少をもたらす難治性の造血障害である。

【7】 次の耳に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から2つ選び、番号で答えよ。

- ① 耳は、外耳（耳介と外耳道）と内耳（聴覚および平衡覚の受容器）に分類される。
- ② 感音系は、空気の振動を活動電位に変換して大脳皮質に送るシステムで内耳がその働きをする。
- ③ 内耳の蝸牛にはリンパ液が満たされていて、アブミ骨の振動が前庭窓の振動となり、リンパ液を振動させる。
- ④ 伝音系が障害された場合でも内耳の感音系に異常がなければ頭蓋骨からの骨伝導で音が聴こえる。
- ⑤ 4,000 Hz 以上の音を超音波という。

14

15

【8】 次の結核に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 全国で毎年約2,000人が結核で亡くなっている。
- ② 結核は、せきやくしゃみの小さなしぶきやたんが付着したほこりを吸い込んで感染すること（塵埃感染）はなく、患者の使った食器や衣類からの感染もない。
- ③ 結核菌に感染しても発病する人は一部で、多くの場合、感染しても発病することなく一生を過ごすことができる。
- ④ 結核は、治療を始めると、せきやたんの症状は1～2か月で消えるので、症状がなくなるまできちんと薬を飲めば、ほぼ確実に治すことができる。
- ⑤ 神戸市では、乳児にはできるだけ早い時期（生後3か月～7か月のうちに1回）にBCG接種を受けるよう勧めている。

16

【9】 次の熱中症に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 暑熱環境にさらされたという状況下での体調不良はすべて熱中症の可能性があると考えて対応する必要がある。
- ② 熱中症の重症度・緊急度から見ると、熱中症はⅠ度、Ⅱ度、Ⅲ度に分類される。
- ③ 熱中症の分類Ⅰ度の症状があれば、すぐに涼しい場所へ移し体を冷やし、水分を与える必要がある。
- ④ 熱中症の症状において、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感が見られるとき、重症度の分類は、Ⅰ度である。
- ⑤ 熱中症を疑ったとき、確認すべきことは意識がしっかりしているかどうかで、少しでも意識がおかしい場合には、Ⅱ度以上と判断し病院への搬送が必要である。

17

【10】 次の救急処置に関する記述のうち、適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 目に異物が刺さっている場合は、異物を抜いた後、ハンカチやガーゼなど軽いもので目を覆い、急いで眼科へ行く。
- ② 蜂に刺され急に息苦しさを感じた、蕁麻疹が出始めた、顔色が悪く吐き気が出てきたという場合は、アナフィラキシーの前駆症状であるので、すぐに救急車を呼ぶ。
- ③ 指を切断してしまった場合は、切断された患指をビニール袋に入った生理食塩水に直接浸し、袋ごと氷水で冷やして医療機関へ持って行く。
- ④ 強アルカリ漂白剤を誤飲してしまった場合は、水を飲ませてから吐かせたあとに救急車を呼ぶ。
- ⑤ 小学生が心肺停止状態になり、救急蘇生法を行う際には、毎分100～120回の速さで胸骨圧迫をする。また、AEDは小児用パッドや小児用モードを使用する。

18

【11】 次の児童生徒等の健康診断についての記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 思春期にみられる急激な身長伸び（思春期成長促進現象）は、男子では10歳を過ぎる頃から始まり、17歳ころで終わり、女子は8歳を過ぎる頃から始まり、15歳頃に終わる。
- ② 身長の測定結果から、身長の成長の正常な現象としての個人差と病気が原因の異常とを明確に区別する必要がある。そのためには一人一人の児童生徒等について身長成長曲線だけでなく体重成長曲線と肥満度曲線を描いて検討し、評価しなければならない。
- ③ 思春期にみられる体重の急激な増加は思春期成長促進現象であって、女子の方が男子よりも2年ほど早く始まり、早く終わる。この現象は体重と比較すると身長の方が少し遅れてみられるのが一般的である。
- ④ 肥満度の計算は、 $\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100 (\%)$ である。
- ⑤ 肥満度に基づく判定は、肥満度-20%以下をやせ傾向、肥満度20%以上を肥満傾向とする。

19

【12】 次の児童生徒等の健康診断についての記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 色覚の検査は定期健康診断の項目に含まれていないが、児童生徒等が自身の色覚の特性を知らないまま進学・就職等で不利益を受けることがないように、学校医による健康相談等において、必要に応じ個別に検査を行う。
- ② 色覚の検査の判定において、広く一般で使われている石原色覚検査表Ⅱコンサイス版（14表）では、第1表から第8表及び第14表から第11表の計12表のうち誤読が3表以上であれば「色覚異常の疑い」とする。
- ③ 色覚の検査において、被検査者が答えた内容について訂正したり念を押したりしてはいけない。また、検査者の態度で答えの正否が被検査者に知られないように配慮する。
- ④ 視力検査において、0.3の視標が4方向のうち正答が2方向以下の場合は「判別できない」とし、「D」と判定する。4方向のうち3方向を正答できれば「正しい判別」と判定する。
- ⑤ 視力検査の判定において、幼児は左右どちらか片方で年長児は1.0未満、年少・年中児は0.7未満であるものに受診を勧める。

20

【13】 次の文は、「学校において予防すべき感染症 第三種」に規定されている感染症についての説明である。

(1)～(3)の説明文が示す疾患名を下の①～⑧から選び、番号で答えよ。

- (1) 近年、柔道やレスリングなどの組み合っで行うスポーツ選手に流行している白癬症の一つである。臨床的には、脱毛や湿疹様の皮膚症状を示す。疑わしい症状があれば皮膚科専門医への受診を勧め、確定診断がつけば練習や試合で接触のあった選手全員に皮膚科医による診察を受けるように指示する。また、感染のおそれなくなるまで、組み合っで行う練習や試合は禁止する。
- (2) ヒゼンダニによる感染症で、強いかゆみを伴う。湿疹や痒疹などと誤診されていることも多い。家族に同様の症状があり、指間や陰部に丘疹を認めることが多い。診断は、顕微鏡で虫卵や虫体を確認する。
- (3) ヒト乳頭腫ウイルスによる感染症で、手足の微小な擦過傷に感染し、結節を作る。足底にできたものは、鶏眼（うおのめ）、胼胝（たこ）と間違われて放置されることが多い。

- ① 伝染性膿痂疹 ② アタマジラミ ③ 尋常性瘰癧
- ④ 疥癬 ⑤ 接触性皮膚炎 ⑥ トンズランズ感染症
- ⑦ 伝染性軟属腫 ⑧ 尋常性疣贅

(1)	(2)	(3)
21	22	23

【14】 次の大腸に関する記述 (ア)～(エ) にあてはまる語句を①～⑦から選び、番号で答えよ。

- (1) 大腸は右腸骨窩の (ア) にはじまり、上行結腸、横行結腸、下行結腸を経て、左腸骨窩から骨盤内に入り (イ)、(ウ) となる。
- (2) 飲食物が胃に入ると小腸の内容物が (エ) 口から大腸へ送られ、下行結腸に強い収縮運動がおこり、(イ) にたまっている糞便が (ウ) へ押し出されて便意がおこる。

- ① 盲腸 ② S状結腸 ③ 虫垂 ④ 肛門
⑤ 回腸 ⑥ 結腸 ⑦ 直腸

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
24	25	26	27

【15】 次の歯に関する記述 (ア)～(エ) にあてはまる語句を①～⑦から選び、番号で答えよ。

- (1) 歯はおもに (ア) からできており、歯肉から突出する (イ) におおわれた部分を歯冠、歯槽突起と歯槽部のくぼみ(歯槽)に埋まる (ウ) におおわれた部分を歯根という。
- (2) 象牙質内部の空間を歯髓腔といい、下部は (エ) とよばれて歯根尖孔^{せんこう}に開く。

- ① エナメル質 ② 象牙質 ③ セメント質 ④ 歯髓
⑤ 下顎骨 ⑥ 歯根管 ⑦ 歯頸

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
28	29	30	31

【16】 次の事例を読み、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

【事例】

中学1年生女子。文化祭の練習中、突然、過呼吸となり呼吸困難で苦しみ始めた生徒を学級担任が保健室へ連れて来た。翌日、朝の学級活動時に再び過呼吸発作を起こし、クラスの友達に付き添われて保健室へ来室した。さらに1週間後、再度同発作を起こした。

学級担任から見た生徒は、学級での友人関係は良く、学級委員長としてクラスを取りまとめるリーダー的存在である。何事も一生懸命する反面、自分のやり方を押し通そうとするところもあるため、クラスの中に不満の声が聞こえるようになってきており、学級担任は心配していた。

- ① 養護教諭は学級担任とともに、生徒のこれまでの学校生活の様子や家庭の状況に変化はないが、情報を出し合って問題の背景を検討することにした。
- ② 養護教諭は、保護者からどうしたらよいか相談を受けたので、不安から過呼吸の発作が生じるので、努力を認め子供のつらい気持ちを受け止めて接することを提案した。
- ③ 養護教諭は、生徒が過呼吸を起こして来室したときには、ゆっくり腹式呼吸をさせ、気持ちを落ち着かせたあと、時間をかけて話を聞き精神の安定を図れるようにした。
- ④ 過呼吸症状は、うつ病、パニック障害、強迫神経症など幾多の精神的な疾患の随伴症状として生じることがある。
- ⑤ 過換気症候群は、過換気により血液中の二酸化炭素濃度が上昇し、呼吸促迫、胸が苦しくなる、動悸などとともに、手足のしびれ、硬直、ふるえ、頭痛、意識消失などの症状が現れる。

【17】 次の記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 急性ストレス障害（ASD）の主な症状には、「持続的な再体験症状」、「体験を連想させるものからの回避症状」、「感情や緊張が高まる覚せい亢進症状」のようなものがある。
- ② 災害や事件・事故後に、急性ストレス障害（ASD）のような強いストレス症状が現れ、それが4週間以上持続した場合は「外傷後ストレス障害（PTSD）」と呼ぶ。
- ③ 保健室の機能は、学校保健活動のセンター的機能として統括することができる。「場」としての機能として整理すると、「健康診断」「健康相談」「保健指導」「救急処置」に加え、「発育測定」「保健情報センター」「保健組織活動のセンター」などの機能がある。
- ④ 保健室経営計画は、全校にかかわる経営計画として、教職員に周知を図り連携していくことが望まれている。主な内容例として、保健室利用方法、健康観察の方法、救急体制・日本スポーツ振興センターの手続き方法、感染症発生時の対応・出席停止措置が挙げられる。
- ⑤ 文部科学省「学校における結核対策マニュアル」（平成24年3月）には、「学校における感染の防止の観点から、2週間以上持続する咳・痰がある場合は、早期に医療機関受診を勧め、受診結果を確認することが重要である。」と述べられている。

【18】 次の事例を読み、文中の（ア）～（オ）にあてはまる適切な語句を番号で答えよ。

（（ア）～（ウ）は(1)の①～⑩から、（エ）、（オ）は(2)の①～⑥から選ぶこと。）

〔事例〕

複数の食品の抗原に対する食物アレルギーがある幼児の保護者から、小学校に入学するにあたり、学校生活におけるアレルギー疾患の対応について相談したいと申し出があった。保護者から主治医が記入した「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」が提出され、緊急時の対応として、アドレナリン自己注射薬も処方されている。

(1) この事例に対する取組の流れとしては、まず保護者から提出された学校生活管理指導表の記載内容にある、「食物アレルギー病型」を確認する。病型の（ア）の場合、食後5分以内に口腔内の症状が出現し、多くは局所の症状だけで回復に向かうが、5%程度で全身的な症状に進むことがあるため注意が必要な特徴がある。

次に、校長、教頭、学級担任、養護教諭、栄養教諭等が管理指導表に基づき、学校としての取組を検討し、「取組プラン（案）」を作成する。特に緊急時に備えた処方薬としてアドレナリン自己注射薬の処方を受けている場合には、アナフィラキシーに陥った時にアドレナリン自己注射薬を迅速に注射するために、（イ）が携帯・管理することが基本である。

その後、保護者と面談をして「取組プラン」を決定し、決定した内容について校内「アレルギー疾患に対する取組報告会」において教職員全員の共通理解を図る。

症状等に変化がない場合であっても、配慮や管理が必要な間は、当該児童の保護者に少なくとも（ウ）管理指導表の提出を求める。（大きな病状の変化があった場合はこの限りではない）

- ① 即時型 ② 遅延型 ③ 食物依存性運動誘発アナフィラキシー
- ④ 口腔アレルギー症候群 ⑤ 養護教諭 ⑥ 担任 ⑦ 児童生徒本人
- ⑧ 学期に1回 ⑨ 半年に1回 ⑩ 毎年

（ア）	（イ）	（ウ）
34	35	36

(2) 児童生徒が食物アレルギーを発症した場合の緊急時対応については、緊急性が高いアレルギー症状があるかを、(エ) 以内で判断する。

我慢できない腹痛、唇や爪が青白い、声がかすれる等の症状が1つでもあれば、(オ) 安静にして救急隊を待つ。

- ① 5分 ② 10分 ③ 60分
④ 保健室に連れて行き ⑤ その場で ⑥ トイレに連れて行った後

(エ)	(オ)
37	38

【19】 次の心の健康問題に対応する教職員の役割についての記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① スクールカウンセラーの役割は、子供や保護者への相談の実施や教職員への助言、支援の決定策を基にした個別の支援や相談の実行である。
- ② 教育相談コーディネーター・特別支援教育コーディネーターの役割は、学校内の関係者や関係機関との連絡・調整や子供の健康観察及び健康相談や保護者への相談実施である。
- ③ 保健主事の役割は、養護教諭と連携して支援を要する子供の状況や支援計画等を整理・検討し、心のケア委員会の開催を判断して委員会での提案を行うことである。
- ④ 学級担任の役割は、健康観察から心身の健康問題の早期発見、養護教諭と連携した健康相談・保健指導、保護者及び子供が相談しやすい人間関係づくりである。
- ⑤ 養護教諭の役割は、学級担任等と連携した組織的な健康観察、健康相談、保健指導を行い、学校医や医療機関との連携窓口となり、関係機関との連携のための連絡・調整を行うことである。

【20】 次の心のケアに関する医療機関の専門領域の記述について、適切でないものを①～⑤から2つ選び、番号で答えよ。

- ① 子供の心のケアを専門とするのは児童精神科である。
- ② ストレスなど、心理的な要因で身体に症状が現れる「心身症」を主な対象としている医療機関は神経内科である。
- ③ 脳や脊髄、神経、筋肉の病気を主な対象とし、事故や病気などで脳に損傷が生じて起こる『高次脳機能障害』を対象とすることもあるのは心療内科である。
- ④ 児童精神科は発達障害、ストレスや社会適応の相談や精神発達の相談、行動上の問題（不登校、非行）なども扱う。
- ⑤ 総合病院は、他の診療科へつなぎやすい面と、医療ソーシャルワーカーや臨床心理士などの専門職がいて幅広い支援が期待できる面がある。

40	41
----	----

【21】 次の学校保健委員会についての記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 昭和33年公布の学校保健法に「学校保健委員会を開催すること」について明記された。
- ② 学校保健委員会は保健主事が中心となり企画・運営に当たることが重要である。
- ③ 学校保健委員会の議題は、学校の健康課題の解決に向けた具体的な議題を選ぶ。
- ④ 開催後は、記録を整理し、保健だより等で教職員や保護者に対し、早めに報告をする。
- ⑤ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師は指導・助言を行う。

42
